#### JAPANESE *AB INITIO* – STANDARD LEVEL – PAPER 1 JAPONAIS *AB INITIO* – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1 JAPONÉS *AB INITIO* – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Thursday 8 May 2003 (afternoon) Jeudi 8 mai 2003 (après-midi) Jueves 8 de mayo de 2003 (tarde)

1 h 30 m

#### TEXT BOOKLET - INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for Paper 1 (Text handling).
- Answer the questions in the Question and Answer Booklet provided.

#### LIVRET DE TEXTES - INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

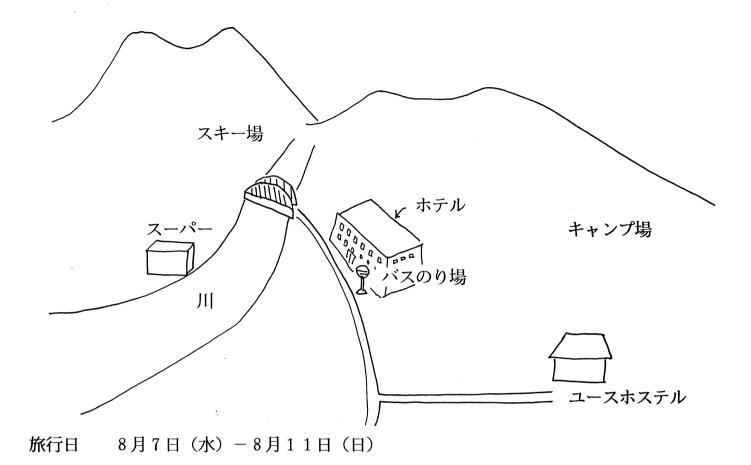
- Ne pas ouvrir ce livret avant d'y être autorisé.
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1 (Lecture interactive).
- Répondre à toutes les questions dans le livret de questions et réponses.

#### CUADERNO DE TEXTOS - INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos requeridos para la Prueba 1 (Manejo y comprensión de textos).
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

### もんだいA

## こうげんへ行きましょう



3つのコースの中から えらんでください。

Aコース

- ①山に のぼります。
- ②キャンプ場で昼食の ピザを作ります。
- ③森の中で せいぶつ の勉強をします。

しゅくはく:

ユースホステル

ひよう: 89000円

Bコース

- ①みんなで うたを れんしゅうします。
- ②えを ならうことが できます。
- ③夜、バーベキューを します。

しゅくはく:

ユースホステル

ひよう: 119000円

Cコース

- ①スポーツができます (水泳とテニス)
- ②夜、ディスコ パーティーをします
- ③えい語の本を読みま す。

しゅくはく:

ホテル

ひよう: 148000円

ひよう=お金

### もんだいB

かさを 買います

ねだんは

全ぶ五百円です。

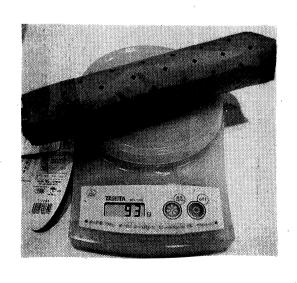
35しゅるいの

かさがあって、

かさの店「サンレイン」

と言っています。 店の人は、 雨の日は 一百本 売ります。 「いろは つのデザインで、いろが 15あります。」「いろは 一ばんたいせつです。 一日二千本、晴れの日は





ふつうのかさは、70センチですが、みじかい93グラムのかさは、 一ばん かるいです。 店の人は、 あまり買いません。」 よく買います。一万円のかさは、高いので 人りますから、べんりです。 かさもあります。旅行かばんの中に 「おきゃくさんは、三千~六千円のかさを はかりがあります。

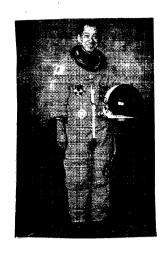
と言っています。

ぎんざのデパート

# もんだいC

### うちゅうひこうし

「もうり まもる」さん



もうりさんは、1948年 北海道で 生まれました。 北海道大学を そつぎょう後、オーストラリアの大学でも 勉強しました。それから、北海道大学の先生に なりました。

1985年、もうりさんは、うちゅうひこうしのしけんにうかったので、大学の先生をやめました。

1990年、もうりさんは かぞくといっしょに アメリカに ひっこしました。そして、ケネディーうちゅう センターで、うちゅうのことを たくさんおぼえながら、 きびしいれんしゅうを 続けました。

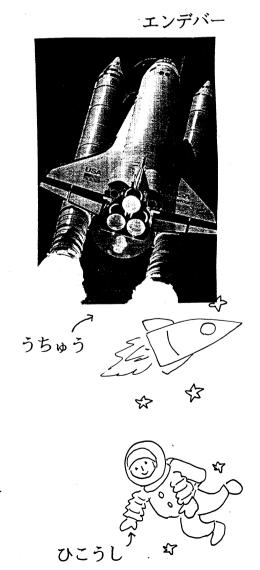
1992年9月12日、もうりさんは エンデバーで うちゅうへ出発しました。日本人で、はじめてでした。 うちゅうには、8日間いました。

もうりさんに、話を聞きました。 「うちゅうから日本の子どもたちに じゅぎょうを することができて、とてもうれしかったです。 それから、毎日かぞくから 日本語のファックスが とどきました。これも、うれしいことでした。

うちゅう食は、カレーとチキンが おいしかったです。 ふつう、チョコレートは ぜんぜん食べませんが、 うちゅうでは とても食べたかったです。」

うちゅうひこうしは、じぶんのものを 二つだけ、 もって行くことができます。もうりさんは、かぞくと 友だちのしゃしんを もって行きました。本はもって 行きませんでした。うちゅうでは、いそがしいので、 本を読むことが できないと思ったからです。

2000年に、もうりさんは、もういちど、うちゅうに 行きました。



223-584T

# **もんだいD** こわい じてん車じこ

このところ じてん車のじこが ふえています。この一年間に 全国でやく16000人の子ども (7-12 さい) が けがをしたり、なくなったりしました。

### どうして じこを おこしましたか

